

今年もやります！身近な環境や自然をテーマにした
誰でも、なんでも発表会。
前回の様子は裏面をご覧ください！

第13回

共生の ひろば

発表者 募集！

2017年
申込み
〆切り 12.25
(月)

2018年
2.11
(日・祝)

2・11当日の
お楽しみ！

研究員によるギャラリートーク

10:45~11:10 (4F大セミナー室)

「ヒアリ騒動最前線こぼれ話」

(ひとはく研究員 橋本 佳明)



発表方法は2つ、あります！

1 口頭発表 (4F大セミナー室) (1件につき15分) 8件程度

パワーポイント等あるいはパフォーマンスを取り入れた口頭による発表です。※申込数が多い場合には、ポスター発表への変更をお願いしています。あらかじめご了承ください。

2 ポスター発表およびブース展示

(4Fひとはくサロン、各セミナー室、3F展示室等)

ポスターや標本等の掲示による発表です。90分間のコアタイムでの発表、および可能な限り解説をお願いします。ポスターの掲示がなくても構いません。工作物やパフォーマンスなど、発表の形式は自由です。(掲示スペースは幅180cm×高さ200cmが基本です)

《申し込み方法》

「第13回 共生のひろば発表申込用紙」に必要事項をご記入の上、FAX、メールにて下記の担当に2017年12月25日(月)までに提出してください。申込用紙は、ひとはくホームページでダウンロードできます。申込用紙の郵送が必要な方も下記までご連絡ください。

〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目
兵庫県立人と自然の博物館 共生のひろば担当
TEL:079-559-2001 FAX:079-559-2015
E-mail: kyosei@hitohaku.jp

共生のひろばでの発表・展示の成果は、
冊子「共生のひろば」として出版します。
冊子原稿の提出にご協力ください。

原稿の締め切り2018年2月14日

詳しくは
ホームページを！

<http://hitohaku.jp>

毎年2月11日

市民研究者・団体が一堂に集います！

ぜひあなたも「共生のひろば」発表者に！

いろんな形式の発表をお待ちしています。
こんな発表どうかな？と迷われるときは
ご相談ください！ちなみに昨年度の
「共生のひろば」はこんな風でした！



日頃、鳥の観察会を開催されている団体は
鳥のぬり絵やクイズコーナーを設置。



ワニ、あるいた〜

なんと、ワニ登場！！（素材：松ぼっくり、ギンナンなど・・・）



おさんぽですよ〜♡



年々グレードを増す「カニカニブラザーズ」圧巻の展示。
子どもの成長がそのまま発表に反映されているかのようです。
はじめは難しく考えず、気軽に参加してみてくださいね。



“コアタイム”は展示を熱く語る時間！



あなたが見つけた身近な自然の
楽しみ方を教えてください！



“市民学会”をリードする高校生の研究。
河川の生き物を調べました。



植物画もおなじみになってきました。
楽しみに待っているファンもいます。



アートのように！コケのテラリウム。



環境学習ツールを紹介される方も多数。
情報交換の場にしてください！



化石ずらり。貴重な成果物も
惜しげなく出してくださっています。



さわられる展示物、体験コーナーは
子どもたちに大人気。



自然からインスピレーションを受けた
芸術作品の作品展もありました。



セミナー室での口頭発表も大募集。
申込みが多い場合は抽選です。



授賞式。ひとはく館長や研究員から
アドバイスもありますよ！



夕方の懇親会。共生のひろばに
参加されたご感想をくださいね！

生き物好き、化石好き、アーティスト、様々な場所で様々な活動しておられるみなさんの発表が勢ぞろいする1日です。懐かしい同志との再会あり、
新たな有志との出会いもあり。今年もそれぞれの想いを持って発表に参加して下さる皆さんを、ひとはく館員一同、心よりお待ちしております！！